

赤十字の活動資金(会費)にご協力をお願いいたします

# 赤十字は、 動いてる!

**+ SAVE365**

Japanese  
Red Cross Society

知らなかった!  
赤十字は、災害が起きた時に駆けつけるだけじゃないんだ。  
365日、それぞれの部門がそれぞれの場所で動き続けているんだね。  
災害に備えた訓練、知識や技術の普及、  
物資の整備、医療現場や海外での活動など、  
すべてが人を救うことにつながっている。  
このかけがえのない日常を支える赤十字の日々の活動を、  
私が伝えていきます。



**TEAM  
SAVE365** 一緒なら、救える。  
日本赤十字社の活動は、皆様の寄付によって支えられています。

**+** 日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

## 「お願い」

県民の皆さまには日頃より赤十字の活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

日本赤十字社は、新型コロナウイルス感染症への対応をはじめ、災害救護や防災・減災に向けた取り組み、救急法等の講習普及など、国内外で人間のいのちと健康、尊厳を守る活動を展開しております。

こうした赤十字の活動は、皆さまから継続的にご協力いただく活動資金(会費)によって支えられております。お一人おひとりのご協力が苦しんでいる人たちを救う力となっております。

今年度も、皆さまの温かいお気持ちを赤十字にお寄せくださいますようお願い申し上げます。



日本赤十字社宮城県支部  
支部長 村井 嘉浩

**+** 日本赤十字社 宮城県支部  
Japanese Red Cross Society

〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 組織振興課  
TEL.022-271-2252 FAX.022-275-3004 ※令和5年秋移転予定  
ホームページ <https://www.jrc.or.jp/chapter/miyagi/>

# 赤十字の活動資金へのご協力ありがとうございます

## あなたのご支援がカタチに(一例)

### 2,000円のご寄付で



#### 感染症防護具2人分

感染症まん延状況下で救護活動を実施する際に必要な防護具(マスク、フェイスシールド等)を備えることができます。

### 3,000円のご寄付で



#### 安眠セット1人分

避難所での生活を少しでも快適に過ごしていただくため、キャンピングマット、枕、アイマスクなどが一式収納された「安眠セット」を備えることができます。

### 5,000円のご寄付で



#### 緊急セットを1セット4人分

避難先での生活にあると便利なマスク、ウエットティッシュ、ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなどが一式収納された「緊急セット」を備えることができます。

## ご協力方法

### お住まいの地域から



赤十字ボランティアや町内会・自治会などの方々のご協力により、皆様のご家庭を訪問し活動資金へのご協力をお願いしております。

### 日赤窓口から



当支部やお住まいの市町村の日赤窓口で受け付けております。

### 銀行・郵便局から



専用の振込用紙をご用意しておりますので当支部までご連絡ください。

※手数料が免除されます。

《ご連絡先》022-271-2252

### 口座自動引き落とし



銀行や郵便局の口座から自動的に引落しができます。毎月払いが年1回払いをお選びいただけます。

### クレジットカード



ホームページからお申込みいただき、クレジットカード決済でご協力いただけます。

### その他

- ・遺言や相続財産によるご寄付
- ・赤十字支援型自動販売機の設置
- ・スマホアプリ(Jcoin)から

## 表彰制度

活動資金(会費)にご協力いただいた場合、表彰制度がございます。

### 《日本赤十字社の表彰》

特別社員、支部長表彰状、  
有功章(銀色・金色)、社長感謝状など

### 《国の表彰》

厚生労働大臣感謝状、紺綬褒章



金色有功章(個人・法人)



社長感謝状



※ご希望の個人・法人の皆さまにご案内いたします。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.jrc.or.jp/chapter/miyagi/contribute/commendation/>

## 税制上の優遇措置

日本赤十字社にご寄付いただいた活動資金(会費)は、個人の所得税や企業などの法人税での優遇措置が受けられます。また、ご遺族が相続された財産を日本赤十字社に寄付することによって、相続税での優遇措置が受けられます。

# 赤十字の活動は、皆様からの活動資



赤十字の活動には、**国や地方自治体**

赤十字の人道的な活動に賛同していただいた皆様からお寄せの活動費を計画的、継続的に行うためには毎年安定した資金が必要です

## 災害発生! 被災地を支援



救援物資搬送

- 救援物資を被災地へ運ぶ・配布する
- 医療救護活動(被災地で救護所の設置や巡回診療)
- こころのケア(被災された方々に寄り添う)
- 奉仕団等による炊き出し



炊き出し



避難所での傾聴

### 災害救護活動

いつもの備え

もしもの災害対応

すべては苦しんで

#### いのちと健康を守る活動

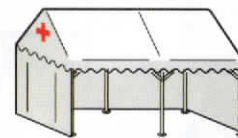
- ◆ 心臓マッサージやAED、ケガの手当ての方法を学ぶ講習普及



心臓蘇生を体験する親子「ワールドファーストエイドデー」

#### 災害に備える訓練や備蓄

- ◆ 災害救護訓練の実施
- ◆ 救援物資の備蓄(緊急セット/安眠セット/毛布)
- ◆ 地域への救護用資器材の配備(テント/非常用移動炊飯器/倉庫)
- ◆ 防災ボランティアの育成



#### 防災・減災

- ◆ 地域防災力の向上
- ◆ 子どもたちの防災教育
- ◆ 災害で培った経験を



- ◆ 輸血用血液製剤の供給
- ◆ 地域の中核病院としての医療提供
- ◆ 世界で高い評価を受ける看護師養成



被災地に届けるための救援物資と地域に配備している救護用資器材



防災教材

# 金(会費)によって支えられています。

本からの補助金はありません。

せいただく活動資金(会費)により成り立っております。

決して強制ではありませんが、温かいご協力をお願いいたします。

## 赤十字の思いは世界共通

● 災害や紛争、病気などに苦しむ世界中の人々を救う緊急支援、復興支援等を192か国で展開

パキスタン洪水



被災者の手を取りケアするトルコ赤新月社のスタッフ

©トルコ赤新月社

ウクライナ人道危機



ウージュホロド(ウクライナ)での物資配布の様子

©Finnish Red Cross/Ville Palone

## 苦しんでいる人を救うために

### 二に向けた取り組み

のための防災セミナーの実施

育

忘れずに未来へつなぐ取り組み

### たすけ合いの心を育む

- ◆ 献血協力をお願い
- ◆ 赤十字ボランティアによる地域での日々の人道的活動
- ◆ 未来の平和と福祉に貢献できる子どもたちの育成

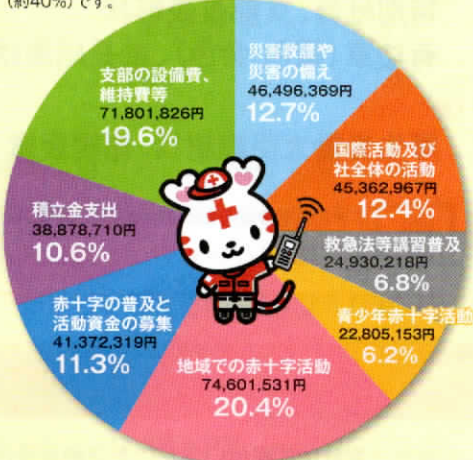


献血の呼びかけを行う青年赤十字奉仕団メンバー



### 令和3年度の使い道

※被災された方や被災地に送られる義援金や海外救援金は含まず、宮城県支部の活動にかかった費用のみを載せています。  
※人件費は、歳出中の各事業に振り分けており、148,129,719円(約40%)です。



総額 366,249,093円



語り部の声をオンライン配信